

坂下高校
賢・剛・優

＜クリスマスコンサート＞

ギター・マンドリン部が12月25日(日)に坂下公民館でクリスマスコンサートを行いました。この日に向けて約1か月練習し、1・2年生の6名で開催しました。御来場いただいた皆様から温かい言葉をいただき、部員一同励みになりました。2月には東海大会に出場予定のため、更に練習に熱を入れていきたいと思っております。雪で足元が悪い中、足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。



坂下中学校
超升先輩

「ひびきあい集会」

12月9日(金)を「ひびきあいの日」として、会議室と各教室をオンラインでつなぎ、「ひびきあい集会」を実施しました。集会では、世界人権宣言に係る動画を視聴したり、人権クイズを解くことを通して、人権に関する基礎的な知識を確認したり、多様な人権問題について学んだりする場が設けられました。また、普段ともに生活している仲間のよさをお互いに伝え合う活動では、心温まる時間となりました。集会のメイン活動は、1年生から3年生までの生徒で編成した、縦割りグループでの話し合いで、事前に行ったアンケート結果をもとに熱心な意見交流が行われました。今後も、誰にとっても過ごしやすい坂下中学校を目指して一人一人が行動していくことを期待しています。



坂下小学校
ダイヤモンド

やさか交流会

12月20日(火)に6年生が「やさか交流会」をオンラインで行いました。この交流会は、中津川市の『未来へつなげる』小中学校市制70周年記念事業として補助を受けて行ったものです。ICTを活用したオンラインで交流できるようになることで、コロナ等の状況に左右されることなく、やさか三小学校の日常的な交流が行えるようになりました。1回目の今回は、「修学旅行に向けた取組」や「楽器の演奏」など、各校が今年度取り組んできたことについて発表し、お互いの理解を深めました。今後はオンライン朝の会で近況を報告し合ったり、他学年もオンライン交流会を実施したりすることなどを計画しています。



坂下保育園
かがやく瞳

クリスマス会

12月22日(木)にクリスマス会を行いました。天気も良く暖かい日だったので、テラスに集まり、サンタさんを期待しながら、『あわてんぼうのサンタクロース』を歌っていたところサンタさんが登場！本物のサンタさんに驚き、喜ぶ子どもたちが可愛かったです！質問タイムで気になる袋の中味を聞くと、みんなへのプレゼントだということで、クラスの代表の子がプレゼントを受け取りました。コロナ禍で限られた交流しかできませんでしたが、目の前に現れたサンタさんに大満足な子どもたちでした。その後先生たちからクリスマスの曲をハンドベルで演奏し、プレゼントしました。ベルの綺麗な音に静かに耳を傾ける子どもたちでした。



《 2月の主な行事 》

日曜日	行事名	時間	場所
9 木	いきいき元気教室	13:30~15:00	坂下公民館
15 水	行政・人権相談	13:30~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
24 金	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
	やさか地区農業委員会・農地相談	9:30~	坂下総合事務所
28 火	市・県民税申告受付 (~3月3日金)	9:00~16:00	坂下総合事務所第1庁舎

人口と世帯数

(令和5年1月1日現在)

人口	4,144人(前月比2人減) 男2,007人、女2,137人
世帯数	1,668世帯(前月比1世帯増)

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週 月・木曜日
燃えないごみ	2月 1日(水)
資源・硬質ごみ	2月 8日(水)
大型ごみ	2月 17日(金)
有害ごみ	2月の収集はありません

慶弔のお知らせ

12月11日から1月10日の
坂下総合事務所への届出分

(敬称略)

○ご誕生

氏名	性別	保護者名	住所
吉村 穂高	男	拓哉	乙坂
原 陽人	男	努	本町

●ご逝去

氏名	年齢	住所
糸魚川 尚登	68歳	新田
山下 春馬	92歳	東町
小池 幸恵	91歳	大門
原 正年	73歳	時鐘
石川 美砂穂	103歳	松源地

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話	0573-75-2111
FAX	0573-75-4704
Mail	sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

2023年(令和5年)2月1日

さかたタイムズ
ときめき・かがやき・つながる さかした



祝 二十歳おめでとうございま



(写真提供: フォトスタジオ ヨコヒラ様)

祝 二十歳おめでとう
令和5年 やさか地区二十歳の集い

1月8日(日)、平成14年度生まれのやさか地区の新たに二十歳を向かえた皆さん51名が坂下公民館に集まり「令和5年 やさか地区二十歳の集い」が行われました。

来賓祝辞に始まり、二十歳の皆さんが一人ずつ現在の自分を紹介するスピーチや、代表者による謝辞が行われました。二十歳の皆さんからは、20年間育ててもらった感謝、将来への決意などが語られました。

式典終了後、会場に集まった二十歳の皆さんは、久しぶりに会った友達たちと近況を報告し合うなど、思い出話に花を咲かせました。

午後からは、東美濃ふれあいセンターで「令和5年 中津川市 二十歳の集い」が開催されました。

市・県民税の申告受付が始まります!

2月28日(火)から3月3日(金)の間、坂下総合事務所第1庁舎1階申告会場にて下記のとおり行います。

受付会場では、新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策を行っております。ご協力をお願いします。

例年、午前中は大変込み合いますので、時間に余裕を持ってお出かけください。

マイナンバーカード(個人番号カード)もしくは個人番号通知カード(個人番号記載の住民票も可)と運転免許証等の身分証明書をお持ちください。

※申告に関する詳細や坂下以外の受付会場については、広報なかつがわ2月号をご確認ください。

受付時間: 午前の部 9:00~12:00
午後の部 13:00~16:00

受付日	受付会場
2月28日(火)	本町、新町、宮前町、旭町、島平一、島平二、乙坂
3月1日(水)	上鐘一、上鐘二、西方寺、握高部二、松源地、樋ヶ沢
3月2日(木)	伝馬町、大沼町、中外、上外新田、高部一、下外、上野
3月3日(金)	東町、中之垣外、相沢、矢瀨、大門、時鐘、赤田、樺の木

問 坂下総合事務所 税務担当 ☎ 75-2111

美濃坂下ライオンズクラブからのプレゼント

12月9日(金)、坂下保育園に少し気の早い美濃坂下ライオンズクラブ(会長 原 智一)のサンタクロースとトナカイがやって来ました。サンタクロースからの、おもちゃとお菓子のプレゼントに、子どもたちはとてもうれしそうでした。



地域の方が子どもたちのことを思ってくくださるのは嬉しいことですね!



さすまたの寄付をいただきました 美濃坂下ライオンズクラブ

12月22日(木)、学校への不法侵入者から守る防犯安全器具として、美濃坂下ライオンズクラブ(会長 原 智一)から、「さすまた」を坂下小学校へ3本、山口小学校へ2本寄付していただきました。寄付をいただきましてありがとうございました。



美濃坂下ライオンズクラブ会長 から 坂下小学校校長へ

道の駅きりら坂下へ寄付をいただきました

1月6日(金)、中津川市と恵那市内にあるライオンズクラブ5クラブ(美濃坂下・中津川・恵那・山岡・岩村)合同で、「道の駅きりら坂下」(市指定管理施設)へ活動補助金として寄付を頂きました。

今回は「**椈の湖産蕎麦**」により地域外から人を呼び込み**坂下地域の活性化**に役立てたいとの趣旨から「**椈の湖産蕎麦**」を扱う「道の駅きりら坂下」へ寄付が行われました。

「道の駅きりら坂下」では売店・レストラン・蕎麦打ち体験それぞれで「**椈の湖産蕎麦**」を扱っていて、今回の寄付で蕎麦打ち体験次回割引・PRチラシ製作・PR看板設置等を行います。

寄付により「**椈の湖産蕎麦**」のブランド化を図り、人を呼び込み**地域の活性化**に繋がります。



第31回全国小学生選手権大会 都道府県対抗団体戦で準優勝

坂下小学校6年生の堀 友稀さんが、12月23日(金)から25日(日)に金沢市にて開催された、バドミントンの第31回全国小学生選手権大会の都道府県対抗団体戦に出場し、準優勝しました。

堀 友稀さんは小学1年生で南木曾ジュニアバドミントンクラブに入部。令和4年9月3日(土)に開催された長野県ジュニア選手権大会にて6年生以下男子シングルスで2位となり、北信越大会に出場(ベスト8)。9月10日(土)にランキング上位者が参加できる団体戦長野県代表選考会にて4位となり今回の団体戦のメンバーに選ばれました。



前衛が堀 友稀さん

郷土文化財紹介

郷土文化財保存会員

しらき ひさやす
白木 久裕

<坂下の昔ばなし 4 大巻と猿鼻>

恵那地方の昔ばなしを集め編集した「恵那昔話集」(大橋和華編)があります。残念ながら今は絶版となってしまいましたが、その中から坂下の古老等が語った昔ばなしを抜き出して紹介します。一種のおもしろばなしです。楽しんでください。書籍は三戸様よりお借りしました。

【猿と川獺(サルとカワウソ)】(握・林彦太郎・明治32年生)

昔、猿と川獺がおって、猿の奴はこすうて、川獺は気のいいやつちゃもんで、猿にやられても、そう仕返しもせずにおるわけやなあ。そうすると、ある時、川獺がうまそうに串刺しにしたウグイを焼いちゃあ食つとる。猿がそれを見て、「おれにも一匹それをくれんかや」ちゅうと、「お前なんかにはあ、やってもいいけど、もう一匹しかないで、ウグイを捕ることを教えてやる。方法を教えてやりやあ、お前のような立派な尾っぽがありやあいっくらでも捕れる。そうやれよ」ちって言うで、「どういふ風にやるだ」ちゅうと、「寒い晩になあ、川へ行って尾尻を水の中につけておると魚が来てくいつく。そうやって獲る方がいいぞ」ちって。

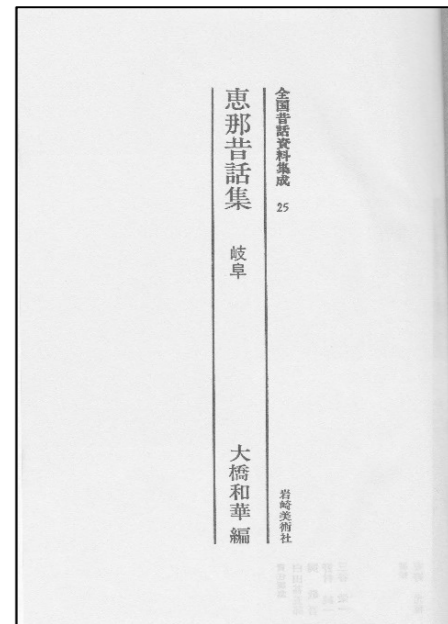
ほうして猿は教わった通りに試そうちゅうわけで、夜中に教わった瀬に行つてしゃがんどちゅうわけだわなあ。しゃがんでおつたら、やっぱ凍みてくると水が凍みついてきて、氷が付くわけだわのう。猿が川獺にかたき討ちされたなんちゅうこたあ知らずに、「もう食いついたで、こりゃあ尻尾をふつてもなかなかとれんぞ」ちゅうわけでやつとるうちにのう、とうとうこねつちまって、ぐーんと引張るうちに尻尾がぶつんと切れてのう、朝日がさしかけたら、とけた尾っぽがぐるぐるぐる水にうずまいとつたつて。そこが大巻ちゅうとこだつて。昔は「尾巻」ちつとたが「大巻」になつたつて。そいで「猿鼻」ちゅうところがそのあいむかいにあるが、そこは猿が鼻ついたとこだちゅうが。

【流れぬ質草(しちぐさ) 大巻のもんぺ岩】(新田・原吉六・明治38年生)

昔、紋兵衛という人があって、着物やいろいろをしょちゅう質に入れよういでたげなが、いつも流れちゃうで、質屋が、「ちいと流れんもんを入れんさい」ちつたげなら、「ほんなら大巻に大きい岩があるで、こいつなら流れんで、こいつを質に入れる」ちつて、質に入れたげな。それがもんぺ岩ちゅう岩で、そいで今でも流れとらん。

【馬の荷物】(新田・原兵六・明治38年生)

坂下榎源治郎ちゅう力持ちの人があって、観音様の一つ十貫目もあるやつを馬に二つつけて、三つつけると馬がえらいちゅうわけで、「一つは背負ってけよ」つて言われてのう、背負ったことあええが、背負ったなり、また、馬に乗つたつて。「これなら、馬も楽だらあ」つて。



▲ 「恵那昔話集」の内表紙。



▲ 木曾川大巻地内。右岸には巨岩が上流から下流へ並んでいる。左岸は猿鼻の砂場。この砂場から右岸を見ると見事な巨岩が続く風景である。驚くほどのスケールの大きさに圧倒される。



▲ 大巻のもんぺ岩。昔は子供らがこの岩から飛び込みをして楽しんだと聞く。

2月 19日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

・ちいさな しんせつ わすれずに